

# バルカン地域研究の新展開

民族文化の越境・接触・変化をめぐる  
多角的研究を目指して

## 第一部 基調講演

「日本のバルカン地域研究の礎」

柴 宜弘 (城西国際大学)

三谷 恵子 (東京大学)

鐸木 道剛 (東北学院大学)



## 第二部 研究報告

「バルカン地域研究の新展開—理論と実践—」

鈴木 健太 (東京外国語大学)

門間 卓也 (東京大学・院)

上畑 史 (日本学術振興会)

村上 亮 (日本学術振興会)

木村 真 (日本女子大学)



「バルカンの民族文化の越境・接触・変化をめぐる諸問題」

中澤 拓哉 (東京大学・院)

岡野 要 (京都大学・院)

日高 翠 (日本学術振興会)

菅井 健太 (筑波大学)

山崎 信一 (東京大学)

銚川 貴久 (東京大学・院)



アドバイザー: 野町素己 (北海道大学)

日時: 2018年 2月3日 (土) 10:00~17:15

開催場所: 東京大学本郷キャンパス文学部法文2号館2番大教室

参加無料・予約不要

主催: 地域研究コンソーシアム (JCAS)

共催: 京都大学東南アジア地域研究研究所

後援: 日本スラヴ学研究会

問い合わせ先: 岡野 要 (okanovickaname@gmail.com)

